第4章

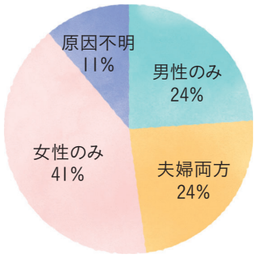
ご存じですか？ 不妊について

一般的に避妊せずに性交渉を行って、妊娠にいたるまでに半年から1年ほどかかるといわれています。そして、1年以上妊娠しない場合、不妊の可能性を考えます。30代夫婦の6組に1組が不妊に関する検査や治療を受けたことがあるとの調査結果があり、不妊は誰にとっても身近な問題といえます。また、女性の問題と見られがちですが、WHOの調べでは男性不妊も48%あることから、夫婦で取り組むことが大切です。

風邪をひいたら病院へいくように、「なかなか妊娠しないな」と思ったら、1年を目安に産婦人科（女性）や泌尿器科（男性）に相談してみませんか？

※不妊治療を行っていない医療機関もありますので、事前に医療機関へお問い合わせください。

〈不妊の原因〉



（2010年WHO調べ）

妊娠・出産に適した年齢とは？

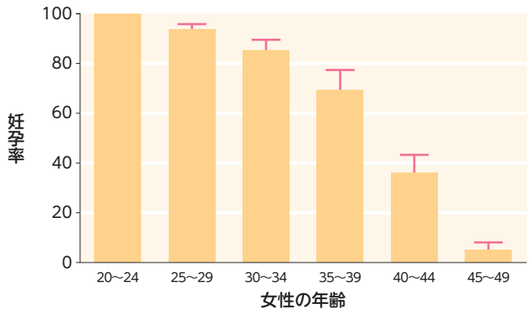
女性は生まれたときに、すでに一生分の卵子をもっています。そのため、年齢とともに卵子の数は減少し、老化していきます。

妊娠・出産に適した年齢とは、ホルモンバランスがよく、子宮や卵巣の問題が少なく、卵細胞が元気な期間、つまり25～35歳前後となります。35歳前後から妊娠する力が下がりはじめます。

男性は、年齢とともに精子の質や運動率が徐々に低下していくことがわかっています。

夫婦のライフスタイルに合わせながら、妊活の計画を早めに立てましょう。

女性の年齢による妊娠する力（妊孕率（にんようりつ））の変化



妊孕率は、女性1,000人あたりの出生数（17～20世紀のアメリカ、ヨーロッパ、イランなど10ヶ所のデータ：Henry, L. (1961). Some data on natural fertility. Eugenics Quarterly, 8(2), 81-91.）を元に、20～24歳を100%として計算した。（日本生殖医学会ホームページ参照）

経験者の声

結婚したらすぐに妊娠するものだと思っていたけれど、すぐにはできなくて不安でした

治療が大変でしたが、夫が支えてくれたことで乗り越えられました

婦人科系のクリニックに行くことに抵抗がありましたが、自分のカラダのことを知る良い機会となり、もっと早く受診しておけばよかったです

1年ほど治療しましたが、5年くらいに感じられました

一般的な不妊治療について

タイミング法

不妊治療の一番はじめの段階で、医師から妊娠しやすい日について指導を受けながらその前後に性行為をすること。保険が適用され、1回数千円程度です。

人工授精

子宮に精子を人工的に注入する方法。排卵のタイミングに合わせて、元気な精子だけを送りこみます。

令和4年度から保険適用となりました。

体外受精

体外に卵子を取り出し、シャーレの中で精子と受精させる方法。受精卵が順調に成長したら、カテーテルで子宮へ送り込みます。

令和4年度から保険適用となりました。

ただし、年齢・回数等の条件があります。

第5章

不妊治療をサポートする制度

横須賀市不妊・不育専門相談センターのご案内

保健師による不妊・不育に関する相談を行います。講演会、専門医による相談会も行っています。

お問い合わせは ▶▶ **横須賀市不妊・不育専門相談センター（地域健康課内）　☎046-822-9818**

不妊治療（生殖補助医療）に対する医療費助成について

子どもを望む夫婦の経済的負担を少しでも軽くすることを目的に、令和4年4月1日以降に開始した生殖補助医療（体外受精・顕微授精）の治療に要した費用の一部を助成します。

※対象外の治療
- 令和4年3月31日以前に開始した治療
- 令和4年4月1日以降に開始した保険診療のみの生殖補助医療
- 妻の年齢が43歳以降に開始した治療

対象となる方

治療開始時に戸籍上の夫婦または事実婚夫婦であり、申請時にいずれかが市内に住所を有する方。

対象となる治療および助成額

1）医療保険適用治療と併用した先進医療：先進医療にかかった費用に対して上限5万円

＊保険診療と併用可能な先進医療の実施医療機関として届出または承認を受けている医療機関で実施したもの

2）保険外診療（自費診療）：30万円を超えた部分に対して上限10万円

＊日本産科婦人科学会登録施設（体外受精・顕微授精・胚移植の登録施設）で実施したもの

※1回の治療につき、1と2を重複して申請することはできません。

不妊治療に対する医療費助成

横須賀市　不妊治療に対する医療費助成　検索

不育症について

不育症は、妊娠しても流産・死産をくりかえしてしまう状態をいいます。厚生労働省不育症研究班によりますと、原因は人それぞれですが、検査と治療によって80%以上の不育症患者の方が出産にいたることがわかっています。

不育症により子どもをもつことが困難な夫婦の経済的負担を少しでも軽くすることを目的に、保険適用外の治療費及び検査費の一部を助成します。

対象となる方

治療開始時に戸籍上の夫婦または事実婚夫婦であり、申請時にいずれかが市内に住所を有する方。

不育症の原因を判定する検査費用

1年度あたり5万円を上限に助成します。出生順位にかかわらず対象となります。

不育症の診断を受け、妊娠後に実施した治療および検査費用

1回の治療につき30万円を上限に助成します。1年度あたりの上限は30万円まで。

●詳しい助成内容、申請回数、申請方法等については右記ホームページを参照、または横須賀市不妊・不育専門相談センターへお問い合わせください。

不育症治療費助成（横須賀市）

横須賀市　不育症治療費助成　検索

不妊治療（生殖補助医療）に対する医療費助成、不育症治療費助成についてのお問い合わせは

▶▶ **横須賀市不妊・不育専門相談センター　☎046-822-9818**